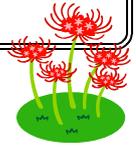




王桜中だより

第7号 令和5年10月

北区立王子桜中学校
校長 吉原 健



「正しい言葉」とは？

校長 吉原 健

以前2年生の国語の授業で、詩人の大岡信さんが書いた「言葉の力」という随筆を読み味わう授業を行っていました。この単元の最初の時間に、授業者のH先生はクラスの生徒たちにこう伝えました。「私はこの学習を通して“言葉”というものについて、皆さん一人一人に自分の考えをもてるようになってほしいと願っています…」続いてH先生は、単元の目標を「自分にとっての〈美しい言葉〉〈正しい言葉〉をクラスみんなに伝えよう」と板書し、「みんなにとって〈美しい言葉〉〈正しい言葉〉ってどんな言葉かな？」と問いかけました。

大岡信さんは、京都に住む染織家の志村ふくみさんとの会話から、〈桜の花びらのピンクは、実は‘木全体’で懸命になって最上のピンクを作り出している〉ことを知ります。そして桜の花びら一枚一枚を、「言葉」に置き換えて考えてみます。



「私たちが用いる言葉のどれをとってみても、単独にそれだけで美しいと決まっている言葉、正しいと決まっている言葉はない。(中略)それは、言葉というものの本質が、口先だけのもの、語彙だけのものだけではなくて、それを発している人間全体の世界をいやおうなしに背負ってしまうところにあるからである。」と大岡さんは言います。

美しい言葉、正しい言葉というものは、その言葉を発する人の内面が美しく、正しくなければ、偽りの言葉になってしまうということでしょうか？このことは教師としての私たちのあり方を強く示唆していると思っています。

詩人の吉野弘さんの「祝婚歌」という詩の一節にもこんな言葉があります。

「正しいことを言うときは、少しひかえめにするほうがいい。正しいことを言うときは相手を傷付けやすいものだ気づいているほうがいい…」

教師は職業の特性上「正しい言葉」を使う場面が多いと思っています。しかし「正しい言葉」が本当に生徒の心の奥に届くかどうかは別問題であるということです。

「正しい」ことを言うときは、相手の人に対する尊敬をもち、自分自身に対する謙虚さを失わないことが大切だと考えます。つまりは教師自身も自分の内面を磨き、生徒の気持ちを少しでも理解したいという謙虚さと心構えを失わないことが強く求められるはずです。実はこれは親子の関係についても、同じことがいえるのではないのでしょうか。大岡信さんが問いかけている「言葉の力」について、改めて考えていきたいと思います。



参考図書：「言葉の力」(大岡信)〈国語2光村図書より〉

10月の行事予定

日	曜日	10月行事予定	日	曜日	10月行事予定
2	月	学年朝礼	17	火	2,3年合唱リハ
3	火	生徒会役員選挙	18	水	避難訓練 1年合唱リハ
5	木	文化祭準備期間始	19	木	舞台発表(合唱以外)リハ
6	金	1学期終業式	20	金	文化祭前日準備 放課後体育館使用不可
7	土	秋季休業日始	21	土	第19回文化祭(合唱コン・舞台発表)
9	月	スポーツの日 秋季休業日終	23	月	振替休業日
10	火	2学期始業式 2,3年合唱リハ	24	火	定時退勤日(部活動原則なし)
11	水	職員会議	25	水	3年進路面談①
12	木	専門委員会	26	木	3年進路面談②
13	金	中央委員会 1年合唱リハ 漢字検定	27	金	3年進路面談③
14	土	1,2年職場体験発表会 3年進路説明会②	30	月	生徒会朝礼 3年進路面談④
16	月	2学期委員認証式	31	火	北区連合音楽会 3年進路面談⑤



生徒質問紙の結果を読み解く

「令和5年度全国学力・学習状況調査」の結果が8月末に公表されました。
[生徒質問紙]の回答結果集計から、本校中3年生の特徴が見えてきました。
まず、**◎肯定的な回答が多かった質問**を拾ってみます。



[1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか?]という質問に、「ほぼ毎日」または「週3回以上」と回答した王桜生は87.1%でした。これは都の平均を21.2ポイント、全国平均を26.0ポイント上回っています。教科や総合の授業の中で、一人1台端末[きたコン]が効果的な学習のツールとして活用されているようです。

[今住んでいる地域の行事に参加していますか?]の質問に対して肯定的な回答は41.1%で都の平均を10.6ポイント上回っていました。[地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか?]の質問への肯定的な回答も71.7%で、これも都の平均を11.4ポイント上回っていました。地域の児童館の幼児とのボランティア交流や地域行事への参加などにより、生徒たちに地域貢献の意識が少しずつ育っている…とうれしく感じました。

[自分には、よいところがあると思いますか?]の質問には肯定的な回答は84.5%、[先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか?]の質問には肯定的な回答は83.9%で、いずれも都の平均を上回っていました。生徒自身の自己肯定感や生徒と教師の信頼関係も育ってきている…と受け止めています。



一方、**▲課題が見られた質問**は以下のものがあげられます。

[困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか?]の質問に対しては否定的な回答が34.2%と高く、生徒が悩みや不安を抱えたときに教師などにSOSを発信することに関して課題が見られました。また[将来の夢や目標をもっていますか?]に対しても否定的な回答が35.3%と高く、今後の課題として受け止めています。

[家で自分で計画を立てて勉強していますか?]の質問に対しては、否定的な回答が39.6%(都は43.6%)と高く、計画的な家庭学習の習慣が育ってない現状が見られます。先日の定期考査に向けた計画や準備も振り返り、生徒の学習習慣の定着と向上につなげていきたいと考えます。

お知らせ



○10月14日土曜授業について

7/5 ~ 7/7 に実施した2年生の職場体験発表会を各クラスで行う予定です。保護者の皆様のご参観をお待ちしています。なお、当日は1年生も来年度の実施の参考に参観する予定です。3年生は第2回進路説明会を実施いたします。保護者の皆様のご出席をお願いします。

○第19回文化祭について

今年度の文化祭は、「舞台の部」R5.10.21(土)と「展示の部」R6.1.20(土)の二部形式とします。舞台の部は、合唱コンクール(学年別クラス対抗)と部活動、教科学習等の発表を行い、全校生徒が体育館で鑑賞します。保護者の皆様は発表学年で入れ替え制にさせていただきます。ただし部活動の発表は入れ替えなしです。なお、10月5日から文化祭準備期間に入ります。※詳細は後日改めてお伝えします。多くの皆様の参観をお待ちしています。

○令和5年度北区中学校連合体育大会

10月22日(金)に板橋区新河岸陸上競技場において実施され、王子桜中は総勢35名の代表選手が出場しました。男子は13種目で入賞(7位以内)を果たし総合第5位、女子は11種目で入賞を果たし総合第5位、男女総合でも参加15校中第4位と大健闘しました！
ベストを尽くしてくれた選手の皆さん、大変お疲れ様でした！！

○吹奏楽部

東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

なお、王子桜中吹奏楽部は10月15日(日)に行われる第16回輝く☆未来の星コンサート(北とびあさくらホール14:00開演)に出演予定です。

○ソフトテニス部

北区夏季シード権大会 男子団体 第3位

○北区ティーンズ・ビブリオバトル

10月15日(日)には北区中央図書館主催「北区ティーンズ・ビブリオバトル」が開催予定です。本校からは3名の3年生出場予定です。応援よろしくをお願いします。